**1981年次稲門会の皆様へ**（新年度を迎えるにあたり）

　1981年3月25日　私達は多くの祝辞と都の西北に送られ早稲田大学を卒業しました

あれから40年･･･・

気がつけば東日本大震災から10年が経ち,コロナ禍での非日常の生活も1年が経ちました季節は廻り、何事も無かったように今年も桜の花が咲き乱れています

1981年次稲門会の皆様に於かれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます

昨年は駅伝応援、新国立競技場での早明戦で大学日本一の美酒に酔い、稲門祭ポスターの写真撮影までは皆で集い順調に過ごしていましたが、その後の非常事態宣言以降は恒例の花見や年次総会を始め、卒業式・入学式、稲門祭といった大学のイベントも全て中止という　厳しい事実に直面しました

一方で首都圏在住のメンバーが中心でしたが、異例の真夏の東京六大学野球春季リーグ戦、秋以降も観客制限・校歌も歌えない静かな観戦を神宮球場や秩父宮ラグビー場に足を運び、母校早稲田に心の中で熱いエールを送ってきました

幹事会も皆で集まっての開催ができず、三役にて協議した内容をメール配信で検討・承認を頂きながら運営することが出来、感謝申し上げます

　今年は好転すると期待していましたが、一都三県以外の地方都市でも増加傾向が報道され、ワクチン接種の遅れや変異株の流行等この先も暫くは厳しい環境下にあります

このような中で早稲田大学は複数日・複数回による対面式の卒業式・入学式の実施、また粋な計らいで昨年の新入生に感動を与えるべく2020年度の入学式を4月3日に行います　（式典参加は本人のみなので家族用に全てネット配信されています）

冒頭に記しましたように卒後40年、この節目の年に10月23日（土曜日）リーガロイヤルホテル早稲田にて年次の総会を予定しておりますし、翌24日（日曜日）の稲門祭では当番年次として三石実行委員長を始め、幹事を中心に多くの皆さんが運営委員・実行委員として昨年に続き、再スタートをして頂いております

今年のテーマは**MARCHING TIMELY 　早稲田から世界へ**

1981年次稲門会の皆様の力で新しい形の稲門祭の実現と、学生のみならず校友として早稲田大学から世界に発信し、輝く早稲田にしていきたいと思います

　残念ながら4月以降も暫くは自粛を伴う活動が要請されると思いますが、幹事会は中谷幹事長から引き続き検討事項や報告事項を発信させて頂きますのでご審議やご確認頂き、

恒例行事は、密を避けた各種スポーツイベントを豊田さんから情報発信がなされていますので感染予防をしっかりとして球場や競技場への参加・観戦をお願いします

　リモートやバーチャルはどうも性に合いません･･･皆さんとお会いして飲み交わし、肩を組んで紺碧の空、都の西北を大きな声で歌い40年前～現在～未来を語りましょう

再会が楽しみです　　　　　　　　　　　　　　　令和3年3月末日　会長　佐々木昭彦